

2023 年 2 月 17 日

2022 年度経済学部学生奨学論文の審査結果について

経 済 学 部 長

森田 佳宏

学生奨学論文委員会委員長

田中 聡一郎

2022 年度経済学部学生奨学論文の応募論文は計 14 編でした。厳正な審査を行い、以下のような結果となりました。

【審査結果】

1. 特 選

該当なし

2. 入 選

① 蕪木 沙耶（現 4）

「農」と共生する都市―戦後の横浜・川崎を事例として

② 田中 勇人（現 3）・杉村 一星（現 3）

前橋市における Entrepreneurial Ecosystem の形成プロセス
―(株)ジンズホールディングス代表取締役 CEO 田中仁氏の起業活動―

③ 前田 武叡志（現 4）・志田 雅樹（経 4）

駒澤大学生のリスク態度と生活・学修態度・将来観
― 駒澤大学生の学生生活に関するアンケート調査 2021 より ―

3. 佳 作（順不同）

① 大垣 愛歩（現 3）・爲石 結奈（経 3）・菅原 可愛（商 3）

商店街における起業家プラットフォームの形成モデル
―前橋中央通り商店街を事例として―

② 川多 彩矢（商 4）

コロナ禍において変化する貧困に必要な支援策とは

③ 中川 晶太郎（現 4）

日本とアメリカのビルボードチャートの比較

④ 小野 真果（現 4）

リカレント教育による地域人材育成

—産学官連携を活かした地域プラットフォーム—

⑤ 滝澤 凌太（経 3）・森永 乃雅（経 3）・戸石悠大（経 3）・安齋太康（現 2）

著作権は文化の発展に寄与してきたか

—保護のあり方を考える—

入選となった論文には賞状と副賞を、佳作となった論文には賞状を、以下の要領でお渡しします。

○4 年生：卒業式当日に卒業証書の授与会場でお渡しします。

卒業式を欠席する方は、3 月 17 日（金）までに学部事務室へお知らせください。

学部事務室 電話：03（3418）9343

○2・3 年生：次年度 4 月のゼミの時間に指導教員を通じてお渡しします。

以 上